

シーズ分野;基礎医学 公衆衛生学

研究シーズ;生活習慣病・認知症の疫学研究(観察研究)

— 臨床研究では分からない一般健常集団の研究 —



社会医学講座 公衆衛生学部門

教授 三浦 克之 (NCD疫学研究センター長)

■関連文献・特許

- ・厚生指針 第63巻第15号,2016
- ・J Am Heart Assoc. 2016 Aug 29;5(9).
- ・BMJ Open 2016;6:e011632. doi:10.1136

「確度の高い新たな発症予測バイオマーカー探索」

■研究概要

疫学研究では、大規模な人の集団に対して、長期間にわたる医学的な検査・観察が必要です。欧米諸国では疫学研究が活発に進んでいる一方で、日本やアジア諸国は遅れを取っています。

私たちの「疫学研究プロジェクト」では、一般健常集団の医学的情報(検査データ、CT、MRI画像データ)および各個人に紐づいた生体試料(血液、尿、便、ゲノム等)を蓄積しています。

健常者集団を長期間追跡することにより、疾患発症の予測因子を明らかにできます。私たちは動脈硬化、認知症、糖尿病、高血圧などについて、「日本人における確度の高い新規発症予測バイオマーカー探索」の研究への貢献を目指しています。

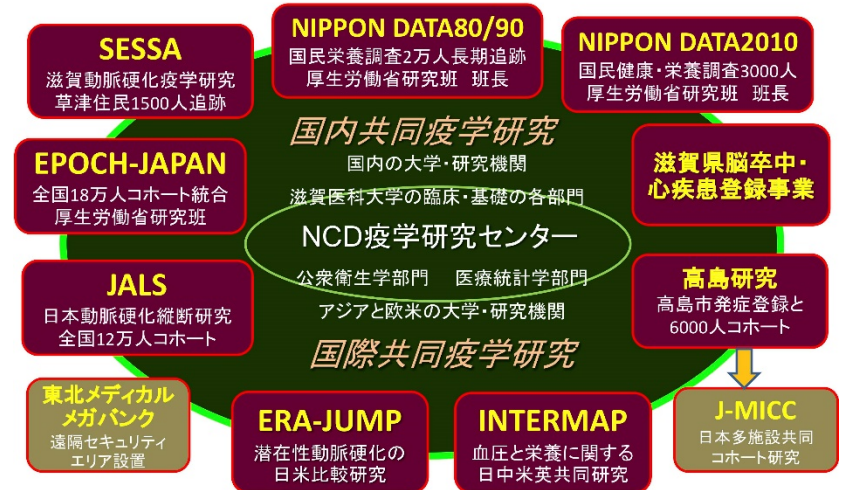
■応用展開・共同研究テーマ例

- ・経時的に蓄積した疫学データと生体試料による研究
- ・疾病発症前後、健常者/患者の比較によるバイオマーカー評価

■研究者からのお願い(ニーズ)

- ・生活習慣病・動脈硬化・認知症を予測するバイオマーカー、画像所見に関する共同研究を希望します。
- ・製薬企業等からの大学院生(NCD疫学リーダーコース)募集

滋賀医大の疫学研究プロジェクト



お問い合わせ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail:hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp